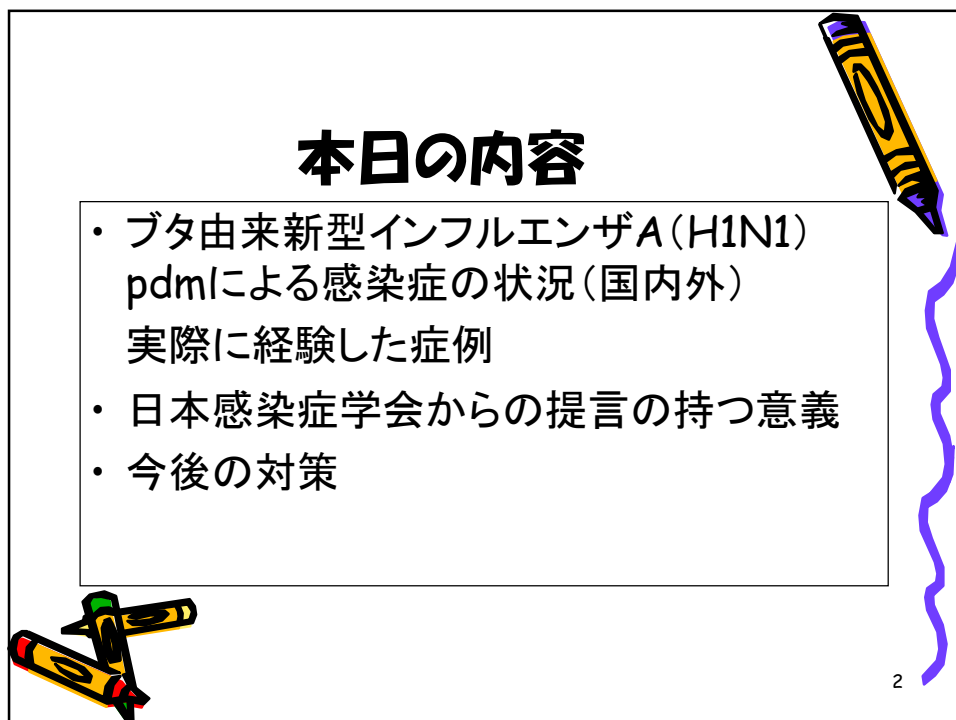


<http://www.nih.go.jp/niid/archives/images/M00197H1N1sw1600dpi.jpg>

第24回KIPN例会 新型インフルエンザ 検証とこれからの対策
新型インフルエンザに対する
日本感染症学会からの緊急提言とその後

国立病院機構東京医療センター 統括診療部長
岩田 敏

1



本日の内容

- ブタ由来新型インフルエンザA(H1N1) pdmによる感染症の状況(国内外)
実際に経験した症例
- 日本感染症学会からの提言の持つ意義
- 今後の対策

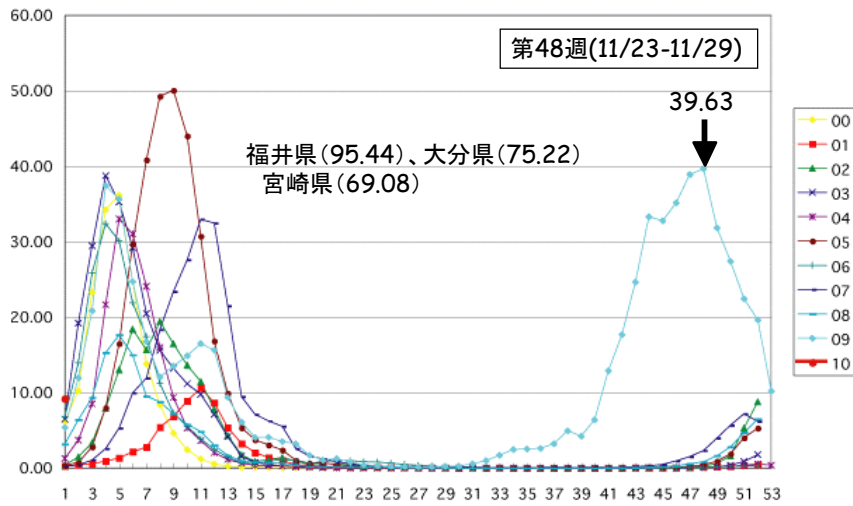
2



パンデミック(H1N1)2009 2010年1月8日 WHO

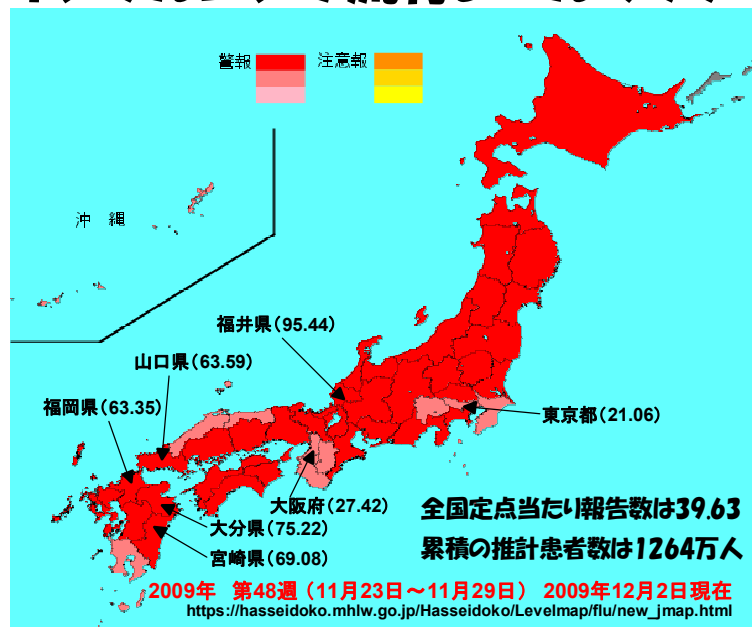
地域名	累積総数
	2009年12月20日まで 死亡例
WHOアフリカ地域 (AFRO)	131
WHOアメリカ地域 (AMRO)	少なくとも6,880
WHO東地中海地域 (EMRO)	708
WHOヨーロッパ地域 (EURO)	少なくとも2,554
WHO東南アジア地域 (SEARO)	1165
WHO西太平洋地域 (WPRO)	1361
総計	少なくとも 12,799

インフルエンザ定点あたり報告数 - 過去10年間との比較グラフ(週報) -

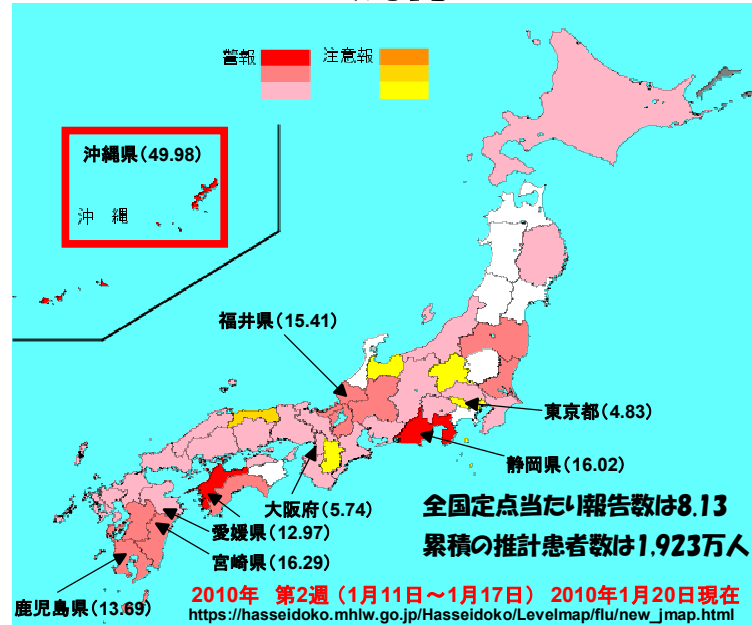


<http://idsc.nih.go.jp/idwr/kanja/weeklygraph/01flu.html>

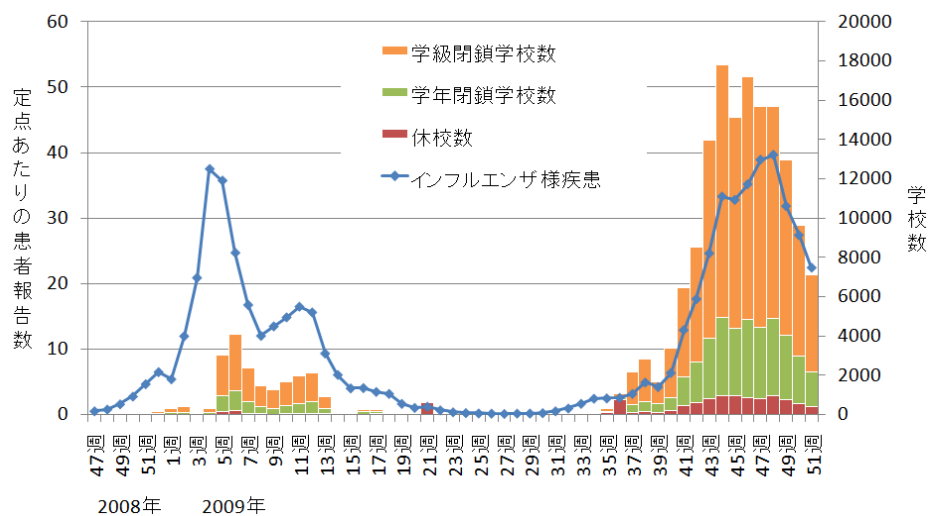
インフルエンザ流行レベルマップ



インフルエンザ流行レベルマップ



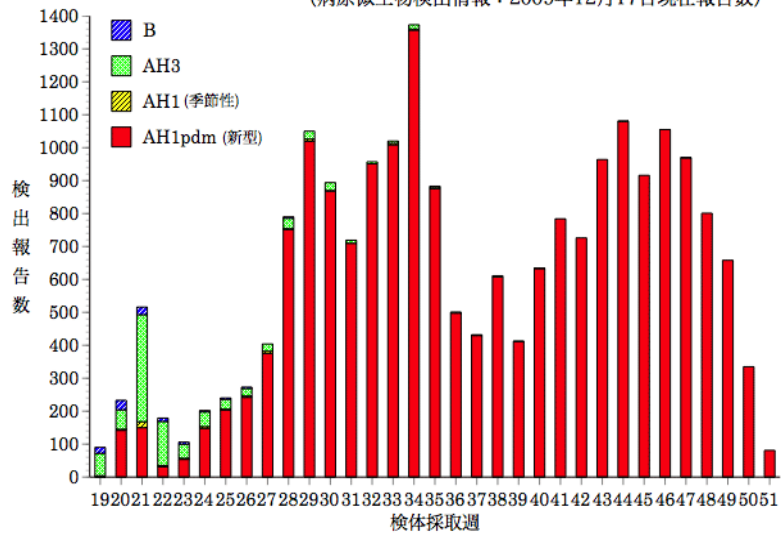
インフルエンザ様疾患発生報告 (学校欠席者数)



http://idsc.nih.gov/disease/swine_influenza/2009idsc/09idsc29.html

週別インフルエンザウイルス分離・検出報告数、2009年第19～51週

(病原微生物検出情報：2009年12月17日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した
(データは現在週および過去の週に遡って追加が見込まれる)

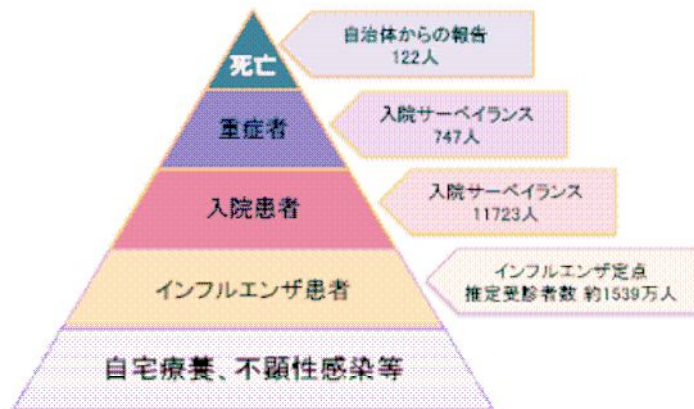


Infectious Agents Surveillance Report

http://idsc.nih.gov.jp/disease/swine_influenza/2009idsc/09idsc29.html

新型インフルエンザの重症度

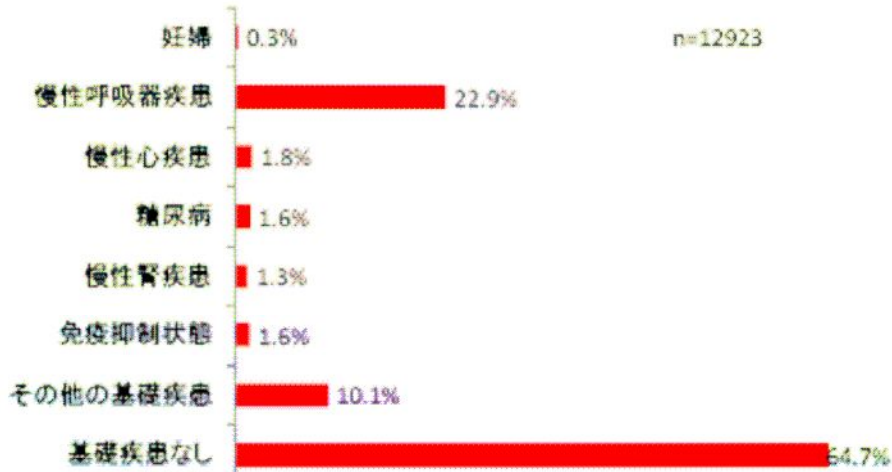
(2009年12月15日現在/厚生労働省)



12月中旬までに国民の8人に1人がインフルエンザで医療機関を受診したと推定され、
受診者の1300人に1人が入院し、入院患者の16人に1人が重症化し、受診者の13万人に1人が死亡

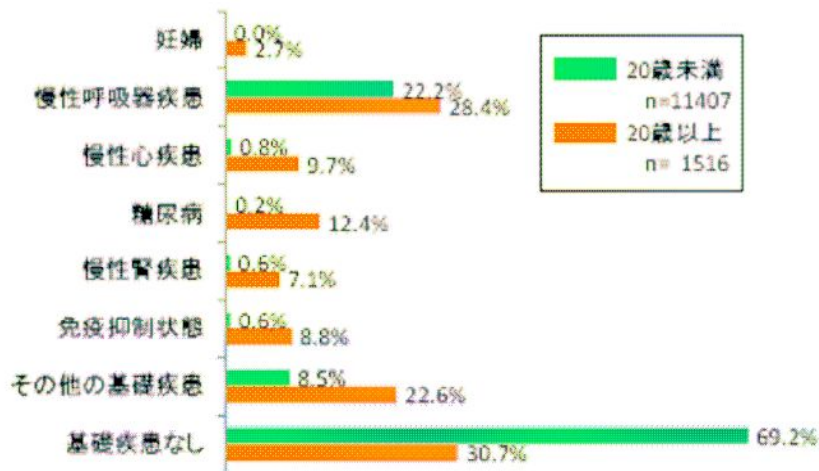
<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou04/pdf/091225-01.pdf>

入院患者における疾患群別の 基礎疾患保有率（重複あり） （2009年12月15日現在/厚生労働省）



<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou04/pdf/091225-01.pdf>

年齢階級別入院患者における疾患群別の 基礎疾患保有率（重複あり） （2009年12月15日現在/厚生労働省）



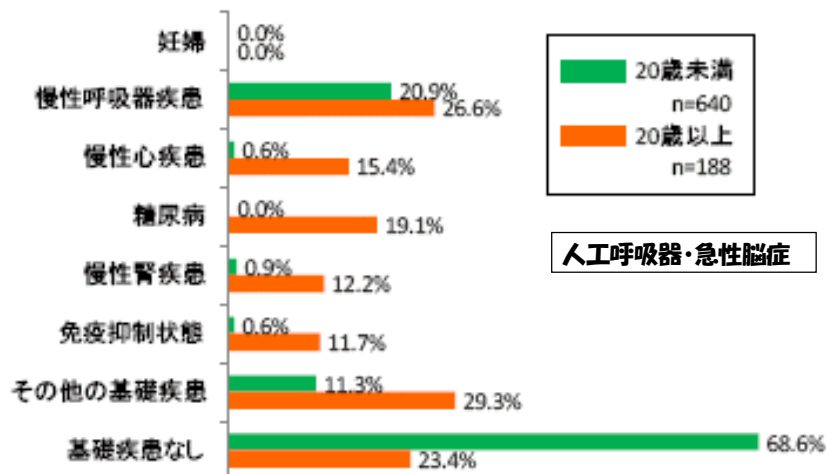
<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou04/pdf/091225-01.pdf>

重症患者における疾患群別の 基礎疾患保有率（重複あり） （2009年12月15日現在/厚生労働省）



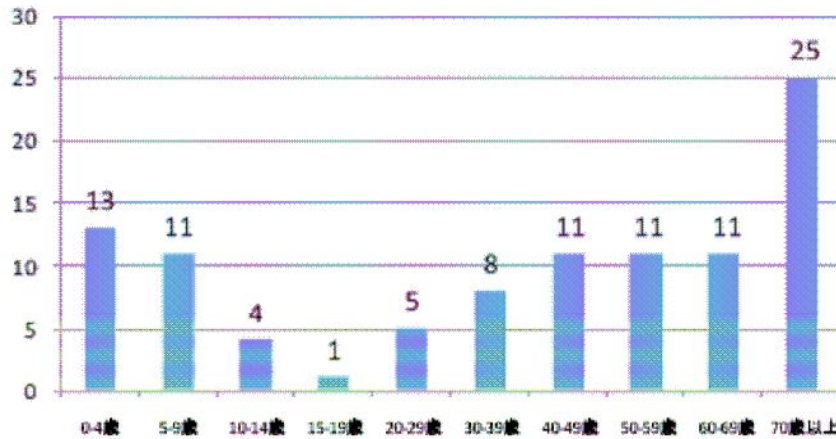
<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou04/pdf/091225-01.pdf>

年齢階級別重症患者における疾患群別の 基礎疾患保有率（重複あり） （2009年12月15日現在/厚生労働省）



<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou04/pdf/091225-01.pdf>

年齢階級別にみた 新型インフルエンザ死亡者数 (2009年12月6日現在/厚生労働省)



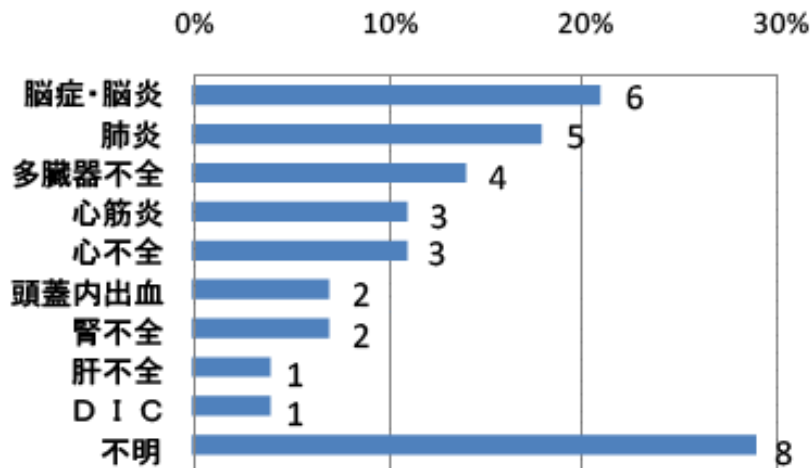
<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou04/pdf/091225-01.pdf>

新型インフルエンザによる入院100人あたりの死亡数 (2009年12月6日現在/厚生労働省)

年齢	死亡数	入院サーベイランス報告数	入院100人あたり死亡数
0-4歳	13	2509	0.52
5-9歳	11	5483	0.20
10-14歳	4	2179	0.18
15-19歳	1	445	0.22
20-29歳	5	247	2.02
30-39歳	8	205	3.90
40-49歳	11	176	6.25
50-59歳	11	198	5.56
60-69歳	11	180	6.11
70歳-	25	379	6.60
合計	100	12001	0.83

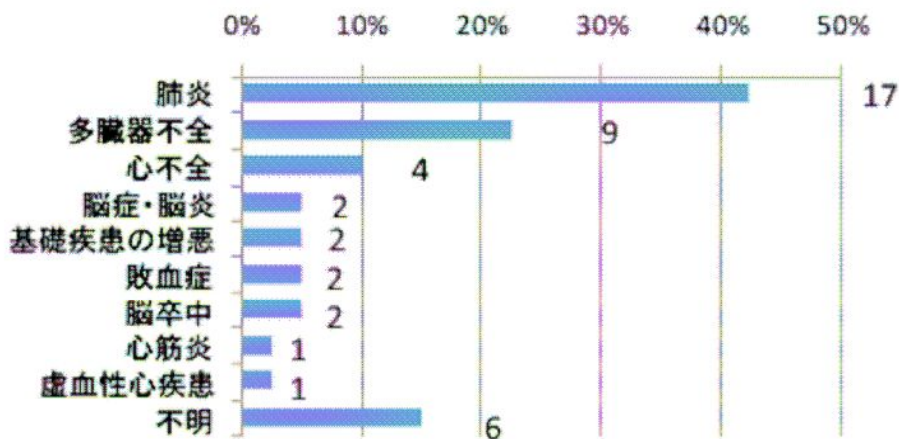
<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou04/pdf/091225-01.pdf>

小児(15歳未満)死亡例(N=28)の直接死因(重複あり)
(2009年12月6日現在/厚生労働省)



<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou04/pdf/091225-01.pdf>

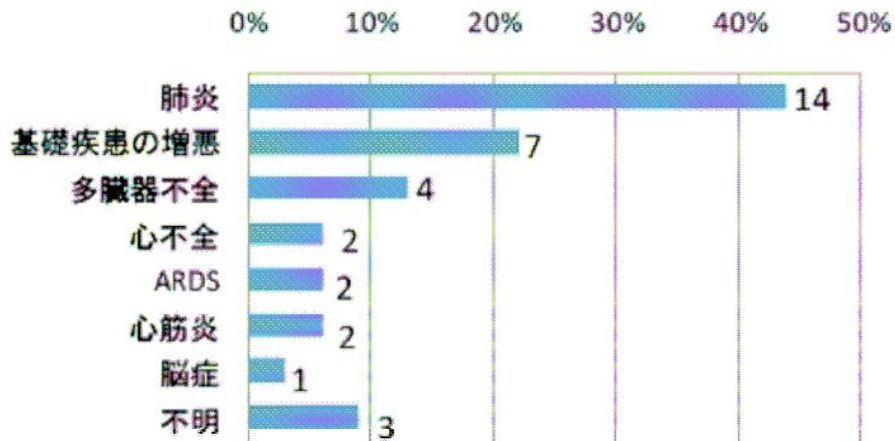
15歳以上65歳未満死亡例(N=40)の直接死因(重複あり)
(2009年12月6日現在/厚生労働省)



<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou04/pdf/091225-01.pdf>

65歳以上の高齢者死亡例(N=32)の直接死因(重複あり)

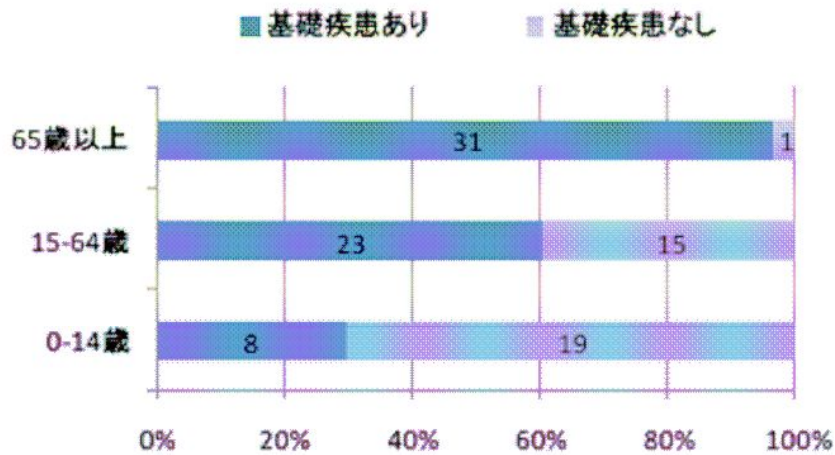
(2009年12月6日現在/厚生労働省)



<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou04/pdf/091225-01.pdf>

年齢別の死亡例の基礎疾患を持つ割合

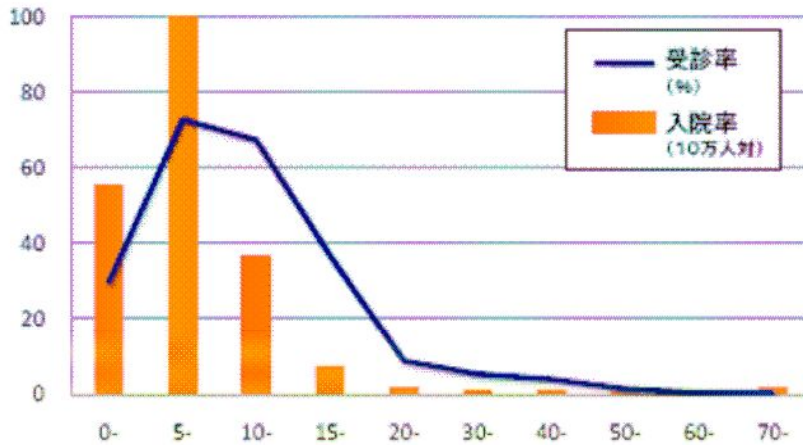
(2009年12月6日現在/厚生労働省)



<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou04/pdf/091225-01.pdf>

年齢階級別受診率及び入院率 (年齢階級別人口当たり)

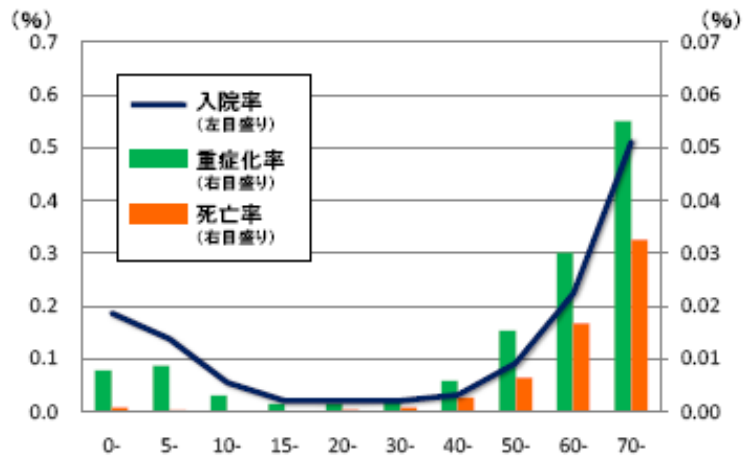
(2009年8月3日から12月13日の報告まで / 厚生労働省)



<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou04/pdf/091225-01.pdf>

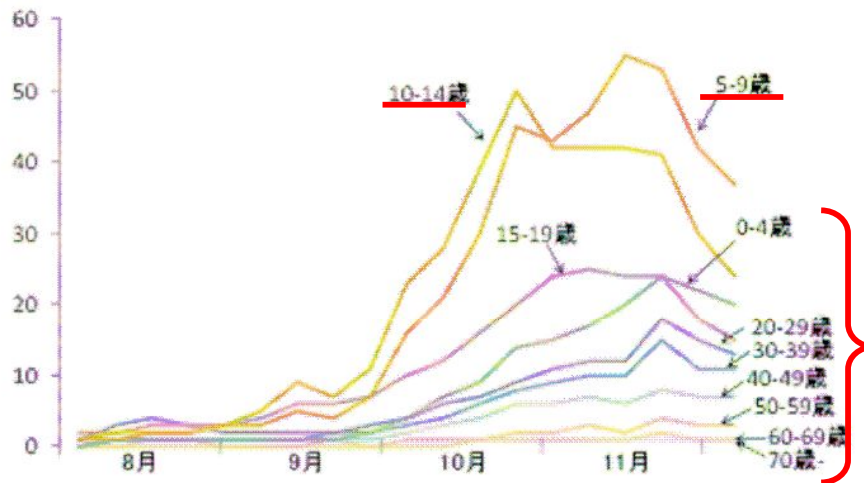
年齢階級別入院率、重症化率及び死亡率 (推定受診者100人当たり)

(2009年8月3日から12月13日の報告まで / 厚生労働省)



<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou04/pdf/091225-01.pdf>

週別における年齢階級別推定受診者数の推移 (2009年8月3日から12月13日の報告まで/厚生労働省)



<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou04/pdf/091225-01.pdf>